学校番号	115

令和２年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育（３年）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自らが希望選択した種目を楽しむために、科学的な運動の方法や、課題解決のために工夫し、互いに協力し合う態度を養おう。
・スポーツの楽しさと爽快感を実感し、スポーツを楽しむ習慣を身に着けてほしい。
・各種目において、運動の技能と体力の向上に努め、生涯にわたって運動に親しみ、豊かなスポーツライフを通して健康的な生活を送ることの出来る素地を身につけよう。

2　学習の到達目標

・数種の選択した運動の合理的な実践を通して、運動の技能を高め、体力の向上を図る。
・仲間とともに運動の楽しさを実感し、生涯を通して運動に親しむ習慣と知識を身につける。
・グループの目標を定め、段階的に技能の向上を図ることの出来る思考力を養う。
・グループの特性と技能に応じた課題の解決のために練習計画を立て実践する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・スポーツの楽しさや、爽快感を味わえるよう自ら進んで運動しようとする。 ・安全に留意して主体的に運動に取り組もうとする。 ・健康管理に留意する。 ・自分の技能を客観的に判断できる。 ・判断、協力、責任のある行動が出来る。	・必要な知識を得、技能の習得と向上に努める。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題解決を目指して活動内容を計画し、実践することが出来る。 ・学習した内容を応用、発展させゲームの実践と試合の計画が出来る。	・基礎技能の習得と段階を追って応用実践のための技能の習得が出来ている。 ・状況に応じた合理的な動作や、役割に応じて連携した動きで攻防を展開できる。	・技術の名称や局面ごとに必要な技術の実践方法、ルールを理解している。 ・自己やグループの能力に応じた目標を設定し、達成するための課題の設定や練習の実践が出来ている。 ・ゲームのルール、試合方式、審判の仕方について理解し実践している。
評価方法	・授業態度の観察 ・授業計画ノート確認 ・技能観察 ・ルール理解 ・ゲーム結果	・授業態度の観察 ・授業計画ノート確認 ・技能観察 ・ルール理解 ・ゲーム結果	・授業態度の観察 ・授業計画ノート確認 ・技能観察 ・ゲーム結果 ・スキルテスト	・授業態度の観察 ・授業計画ノート確認 ・技能観察 ・ルール理解

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	選択体育(男女)	オリエンテーション 選択1 ①　バドミントン ②　卓球 ③　テニス ④　ソフトボール	○	○	○	○	a:自己の興味や適性に応じた種目を選択し、安全、健康管理に留意し運動に取り組む。 b:運動とグループの特性に応じた練習計画を立て実践することが出来る。 c:個人やグループの能力に応じた作戦を立て、技能を駆使してゲームを行う。 d:ルールを理解し、ゲームの企画や運営を行うことが出来る。	授業態度の観察 授業計画ノート確認 技能観察 ルール理解 ゲーム結果 受講態度の観察 レポート
	体育理論	・ライフスポーツに応じたスポーツの楽しみ方 ・スポーツライフの設計 ・スポーツライフの実践	○	○		○	a:各年代に応じたスポーツの楽しみ方や、様々なスポーツの楽しみ方について理解する。 b:個人の目的や、健康状態、年齢など様々な条件にあわせて、適切なスポーツライフの設計ができるようする。 d:一人ひとりが生涯を通じてスポーツに積極的にかかわることができるよう、身近な地域でのスポーツの状況や活動内容、課題などを理解する。	授業態度 発問評価
2学期	選択体育(男女)	オリエンテーション 選択2 ①　バスケットボール ②　卓球 ③　テニス ④　サッカー	○	○	○	○	a:自己の興味や適性に応じた種目を選択し、安全、健康管理に留意し運動に取り組む。 b:運動とグループの特性に応じた練習計画を立て実践することが出来る。 c:個人やグループの能力に応じた作戦を立て、技能を駆使してゲームを行う。 d:ルールを理解し、ゲームの企画や運営を行うことが出来る。	授業態度の観察 授業計画ノート確認 技能観察 ルール理解 ゲーム結果 受講態度の観察 レポート

	体育理論	・ライフスポーツに応じたスポーツの楽しみ方 ・スポーツライフの設計 ・スポーツライフの実践	○	○		○	a:各年代に応じたスポーツの楽しみ方や、様々なスポーツの楽しみ方について理解する。 b:個人の目的や、健康状態、年齢など様々な条件にあわせて、適切なスポーツライフの設計ができるようする。 d:一人ひとりが生涯を通じてスポーツに積極的にかかわることができるよう、身近な地域でのスポーツの状況や活動内容、課題などを理解する。	授業態度 発問評価
3学期	選択体育(男女)	オリエンテーション 選択3 ① バスケットボール ② 卓球 ③ テニス ④ サッカー	○	○	○	○	a:自己の興味や適性に応じた種目を選択し、安全、健康管理に留意し運動に取り組む。 b:運動とグループの特性に応じた練習計画を立て実践することが出来る。 c:個人やグループの能力に応じた作戦を立て、技能を駆使してゲームを行う。 d:ルールを理解し、ゲームの企画や運営を行うことが出来る。	授業態度の観察 授業計画ノート確認 技能観察 ルール理解 ゲーム結果 受講態度の観察 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。